

保健医療計画 進捗状況評価(5疾病5事業在宅)

【へき地医療】

総合評価
B

<評価基準及び評価に当たっての目安>

A：達成している → 策定時と比較して5%以上を目安に良い方に進んでいる。

B：概ね達成している → 策定時と比較して5%未満を目安として良い方に進んでいる。

C：やや達成が遅れている → 策定時と比較して変化なし

D：達成が遅れている → 策定時と比較して後退している。

－：その他 → 実績値が取れない等

※ 目標値を数値で設定している場合は、その数値を基準に評価

○ 課題と取組

課題		取組	
課題1	へき地に勤務する医療従事者の安定的な確保	取組1	医療従事者確保の支援
課題2	医師の診療支援	取組2	へき地勤務医師の診療支援
課題3	医療提供体制整備	取組3	医療提供体制整備の支援
課題4	本土医療機関からの円滑な退院（帰島）支援	取組4	切れ目のない多職種連携の推進
課題5	災害時における医療提供体制の支援	取組5	災害時における医療提供体制整備の支援

○ 各指標の達成状況

取組	指標名	策定時	目標値	実績			達成状況	出典
				1年目	2年目	3年目		
取組1	へき地町村が必要とする医師充足率（へき地町村の医師派遣要請に対する充足率）	96.4% (100%)	100.0%	100.0%			A	医療振興担当調べ
取組1	医師確保事業協力病院等数	9病院	11病院	9病院			C	医療振興担当調べ
取組2	画像電送システムの充実	遠隔読影 Web会議等	用途拡充	Web会議機能 接続拠点の拡充			B	医療振興担当調べ
取組2	専門診療日数	1,143日	増やす	1171.5日			B	医療振興担当調べ

保健医療計画 進捗状況評価(5疾病5事業在宅)

○ 事業実績

東京都保健医療計画 (平成30年3月改定)の内容			事業名	事業概要	これまでの取組状況	平成30年度計画 (予算規模等)	国庫 負担	所管	
課題	取組	平成30年度実績							
1	へき地に勤務する医療従事者の安定的な確保	医療従事者確保の支援	①自治医科大学によるへき地勤務医師養成	自治医科大学の運営費負担、入学試験の実施、卒業医師のへき地町村への派遣等を実施します。	・東京都 1～6年在籍数 14人	・東京都 1～6年在籍数 14人(見込み) ・へき地町村派遣 10人 / 都立病院等研修12人			医療人材課
			②自治医科大学卒業医師の派遣・研修		・へき地町村派遣 10人 / 都立病院等研修 12人				救急災害医療課
			③へき地勤務医師等確保事業	へき地医療対策協議会で承認されたへき地勤務医師等派遣計画に基づき、事業協力病院からへき地診療所等に医師が長期的かつ安定的に派遣された場合、事業協力病院に謝金を交付するとともに、事業協力病院が代替医師等を雇用する場合にその経費を補助します。	・事業協力病院 9病院 派遣人数(医師・歯科医師) 15人	・事業協力病院 9病院、派遣人数(医師・歯科医師) 15人	○	救急災害医療課	
			④市町村公立病院等医師派遣事業	派遣元又は派遣先が派遣医師に対して派遣手当を支給した場合、その経費を補助します。	・6町村(大島町、新島村、神津島村、三宅村、八丈町、奥多摩町) ・実績額 34,820千円	・6町村 ・予算額 43,200千円		救急災害医療課	
			⑤東京都地域医療支援ドクター事業	地域医療の支援に意欲を持つ医師経験5年以上の医師を都職員として採用し、東京都地域医療支援ドクターとして、医師不足が深刻な市町村公立病院等に一定期間派遣します。	・採用 3名 ・支援勤務 6名 ・研修 5名	・採用 若干名 ・支援勤務 6名 ・研修 5名		医療人材課	
			⑥東京都地域医療医師奨学金	将来、都内の医師確保が必要な地域や診療科等に医師として従事しようとする者に対し、地域医療医師奨学金を貸与します。	・特別貸与奨学金新規被貸与者 25名	・特別貸与奨学金新規被貸与者 25名		医療人材課	
			⑦東京都へき地医療支援機構無料職業紹介事業	医療従事者の確保が困難なへき地町村を支援するため、職業安定法に規定される無料職業紹介事業を実施します。	・新規求人登録8件、新規求職登録12件、紹介1件、内定1件、採用1件、短期派遣10件	・広報媒体の活用、イベント参加等		救急災害医療課	
			⑧普及啓発	へき地医療に関する普及啓発を実施します。	各種ホームページによる求人・求職情報の発信、各種イベント参加による情報発信等	・へき地医療支援機構ホームページの更新(随時)、各種イベント参加による情報発信		救急災害医療課	
			⑨島しょ地域医療従事者確保事業	東京都の島しょ地域に存する町村が、当該町村内に勤務する医療従事者の確保及び定着のために現地見学会を開催する場合に、それに係る経費を補助します。	・4町村(大島町、三宅村、八丈町、小笠原村) ・実績額 495千円 ・参加者 27名、採用 1名	・参加者 45名		救急災害医療課	
			⑩島しょ看護職員定着促進事業	島しょ地域において働く看護職員を対象に、出張研修や一時的に島を離れる際の短期代替看護職員派遣を実施します。	・出張研修 6回実施 ・短期代替看護職員派遣 延べ14回派遣	・出張研修、短期代替看護職員派遣		医療人材課	
2	医師の診療支援	へき地勤務医師の診療支援	①代診医派遣	へき地医療機関に勤務する医師の自己研鑽等の機会や休暇の取得等が可能となるよう代診医師を派遣します。	・派遣要請件数 43件/対応件数 43件 ・派遣日数 275日(内訳:義務年限医143日、支援ドクター9日、都立・公社病院63日、協力病院6日、登録医師54日)	・代診医派遣要請に対する充足率100%を維持する	○	救急災害医療課	
			②画像伝送システム運用事業	都立広尾病院に画像伝送システムを設置し、島しょ診療所等に診断支援等を実施します。	・画像伝送システム使用件数 1,320件 他Web会議実施 ・実績額 (局・広尾病院、運用事業) 2,583千円 (全島しょ町村、運営費補事業) 6,166千円	・予算額 2,686千円	○	救急災害医療課	
			③画像伝送システム運営費補助事業	画像伝送システムを設置する島しょ町村に対し、それに係る経費を補助します。		・9町村 ・予算額 7,557千円	○	救急災害医療課	
			④へき地専門医療確保事業	特定の診療科について、当該町村外から専門の医師等を確保し、1週毎に2日以上を上限とする診療を実施する場合の医師等の確保に要する経費を補助します。	・10町村(奥多摩町除くへき地町村)、診療日数 1,171.5日 ・実績額 62,277千円	・11町村 ・予算額 65,955千円		救急災害医療課	
			⑤ヘリコプター救急搬送体制整備事業	添乗医師派遣病院を整備するとともに、添乗用救急資器材を整備等します。	・11医療機関 ・島しょ町村からの搬送 211人 ・実績額 4,205千円	・11医療機関 ・予算額 4,495千円		救急災害医療課	
			⑥ヘリコプター等添乗医師等確保事業補助	島しょ地域において発生した救急患者を次の方法により医師等を添乗させて搬送する事業に対し補助します。	・全島しょ町村 ・実績額 3,396千円	・全島しょ町村 ・予算額 3,540千円	○	救急災害医療課	

保健医療計画 進捗状況評価(5疾病5事業在宅)

○ 事業実績

東京都保健医療計画 (平成30年3月改定)の内容			事業名	事業概要	これまでの取組状況	平成30年度計画 (予算規模等)	国庫 負担	所管
課題	取組	平成30年度実績						
3	医療提供体制整備	医療提供体制整備の支援	①へき地診療所勤務医師等給与費補助	町村の財政力等により町村毎に補助基準額を定め、へき地診療所勤務医師の給与費の一部を補助します。	・10町村（八丈町除くへき地町村） ・実績額 193,669千円	・10町村 ・予算額 196,242千円		救急災害医療課
			②人工透析医療運営事業補助	島しょ地域の町村が運営する診療所及び病院が行う人工透析医療の運営に要する経費を補助します。	・1村（三宅村） ・実績額 2,000千円	・2村 ・予算額 4,000千円		救急災害医療課
			③小笠原村診療所運営事業補助	小笠原村診療所（父島及び母島）の管理運営及び備品整備に要する経費を補助します。	・1村（小笠原村） ・実績額 16,126千円	・1村 ・予算額 16,126千円	○	救急災害医療課
			④へき地患者輸送車運行事業補助	へき地保健医療対策等実施要綱に基づき町村が行う患者輸送車の運行に要する経費を補助します。	・1町（奥多摩町） ・実績額 155千円	・1町 ・予算額 573千円	○	救急災害医療課
			⑤へき地診療所施設等整備費補助事業	へき地町村が行うへき地診療所及びその医師住宅等に係る施設整備事業及び、医療機器の整備に要する経費を補助します。	・施設整備補助 該当なし ・設備整備補助 7町村（大島町、利島村、新島村、三宅村、青ヶ島村、小笠原村、檜原村） ・実績額 61,791千円	（設備整備） ・7町村 ・予算額 62,421千円	○	救急災害医療課
			⑥へき地産科医療機関運営費補助事業	へき地産科医療機関の運営に必要な経費を補助します。	・2町（大島町、八丈町） ・実績額 31,978千円	・2町 ・予算額 45,620千円	○	救急災害医療課
			⑦へき地産科医療機関設備整備費補助事業	へき地町村が行う産科医療機関として必要な設備整備事業に要する経費を補助します。	・1町（八丈町） ・実績額 7,182千円	・1町 ・予算額 7,322千円	○	救急災害医療課
			⑧市町村公立病院運営事業	多摩及び島しょ地区における市町村公立病院に対して、その運営に要する経費を補助します。	・2町（奥多摩町、八丈町） ・実績額 167,449千円	・2町 ・予算額 175,914千円		医療政策課
			⑨市町村公立病院整備事業費償還補助事業	多摩及び島しょ地区における市町村公立病院の整備事業費の償還に対して助成します。	・1町（八丈町） ・実績額 46,230千円	・1町 ・予算額 46,230千円		医療政策課
4	退本院土（医療機関）から支援の円滑な	推切れない多職種連携の	①画像伝送システム運用事業	（取組2②と同様）	（取組2②と同様）	（取組2②と同様）	○	救急災害医療課
			②画像伝送システム運営費補助事業	（取組2③と同様）	（取組2③と同様）	（取組2③と同様）	○	救急災害医療課
			③冊子「伊豆諸島・小笠原諸島 各島の医療介護資源」の作成	本土医療機関に入院した島しょ患者が住み慣れた島での治療や療養に円滑に移行できるよう、本土医療機関の医療従事者等に向けた島の医療介護資源の情報を取りまとめた冊子を作成します。	冊子の作成	冊子の作成		救急災害医療課
5	提供害体制における医療	提供害体制に整おける医療	災害時における医療提供体制整備の支援の検討	島しょにおける災害時の医療対応能力を高めるため、島しょ町村による取組について必要な支援を検討します。	・防災対策の習熟と防災関係機関の相互協力体制の確立を図るため、医療救護活動訓練を実施、課題抽出（於：小笠原村）	島しょ町村による取組の支援		救急災害医療課